

第98号 2012.6.7
高知県立幡多けんみん病院発行
〒788-0785
宿毛市山奈町芳奈3番地1
TEL (0880)66-2222(代)
http://www.pref.kochi.lg.jp/hata

病院ニュース

News Letter

a p r o f e s s i o n
「専門職」

「a profession」は院内で働くスタッフを取り上げ、その人の担当業務や仕事に対する思いを紹介しています。
今月は、4月から当院に新しく来られた先生を紹介します。

医局 内科

岡 聡司 先生



Q1 趣味・特技を教えてください。

A1 軟式テニス

Q2 現在の職業を選択した理由を教えてください。

A2 やりがいのある仕事だと思っ
たから

Q3 業務を通じて、今まで最も心
に残っている出来事があれば教
えてください。

A3 初めてメインで診た患者さん
がすごくいい人で、ポームダ
ムールのおかしをくれた

Q4 あなたの好きな言葉、人生に
おいて指標としている言葉を教
えてください。

A4 過ぎたるは及ばざるが如し

Q5 今後の抱負など広報誌の読者
へのメッセージをぜひ！

A5 まだまだ未熟ですが、よろし
くお願いします。



糖尿病教室開催のご案内

6月の教室では、糖尿病療養指導士、検査技師、理学療法士、栄養士がそれぞれの専門分野の授業を行います。

当院で実際に糖尿病治療に携わるスタッフが授業を行いますので、日々疑問に思っていることなどを質問することもできます。

また、第四回の教室では、家庭で作れるカロリー制限食の試食があります。ご家族、ご近所さんなどをお誘いの上、ふるってご参加ください。

第三回平成24年6月9日(土)

AM10時半～12時半

(参加費無料)

「シックデイって何？こんな時あなたはどうする？」

糖尿病療養指導士 和田 望

「実際に血糖値を測ってみよう」

臨床検査技師 野町 真由

川窪 美乃莉

第4回平成24年6月23日(土)

AM10時半～12時半

(参加費 600円)

「室内でも出来る運動療法」

理学療法士 今橋 一幸

「外食・お惣菜を上手に選んで
みましよう」

栄養士 井上 那奈

【場所】

幡多けんみん病院会議室

【参加申込予約及び問合せ先】

幡多けんみん病院 内科外来

看護師 新見 一〇八八〇一

6612222 (代表)



幡多がん患者会 よつばの会

がん患者さんやその家族がお互いに親睦を深め、医療者との意見交換を行う場として、幡多がん患者会「よつばの会」が3月に結成され、初会合が開かれました。第一回の患者会へ参加された方から記事を投稿いただいたので紹介します。

「よつばの会」に思う

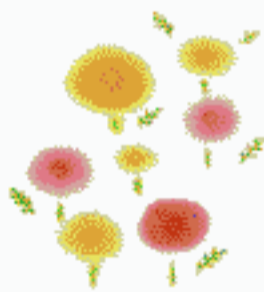
山口 清子

幡多けんみん病院内で、がん患者やその家族が語り合う第一回の「よつばの会」があると知り、どんな会だろう、何を語り合うのだろうか、主人がお世話になっっている医療関係者の方々に感謝の気持ちも込めて出席した。

初回ということもあって、私自身本音を語るところまでもいかなく、又がんで苦しんでいる方は、本当に当事者でないと分からないと思います。私といえは最初に乳、次に胃、肺、腸

とポリープができましたが、いずれも良形で取ることができました。しかし、肺の手術の時は早期と言えども「死」を考え、主人を残していったらとそれだけが頭から離れませんでした。

その主人に昨年夏、食道がんが見つかり、胃カメラの映像を見た瞬間「あー、これは駄目だ」と思いました。主治医が勧めてくださった放射線と抗がん剤治療が始まり、本人はもちろん、見ている私たちもつらい日々が続きました。その中であって先生、看護師さんの優しさにふれて、主人は「必ず家に帰る。やる残していることがいっぱいある」と言って周りの方々に勇気をいただきました治療に耐えました。



三月に五回目の抗がん剤治療が終わった後、胃カメラで撮ったところ、あんなにひどかった食道はきれいになっていました。その後ステントで食道の通りを良くしていただき、今では食

事もできるまでになりました。しかし、がんを取り除いているわけではありませんので、今後もしも抗がん剤治療があります。私は「また優しい看護師さんたちに会えるからお父さんなら大丈夫よ」と励ましています。

そして今、主人はしみじみと言います。「なぜおまえが病院に行こうと言った二年前に素直に行かなかったかと。」



「よつばの会」の会合は年3回を予定し、今後、がん患者さんやご家族が気軽に集まって語り合える「がんサロン」を開設することも検討しています。

幡多地域に居住されている方に限らず、また、治療を受けている医療機関を問わず、どなたでも参加できますので、気軽に是非ご参加下さい。

問い合わせは、当院医療相談室(代表TEL0880-661222)へお願いします。

水なしで飲める薬

薬剤科

病院でもらう薬やドラッグストアで買える薬の中に「水なしで飲める薬」があるのをご存じでしょうか？最近では、この「水なしで飲める薬」の数が多くなってきました。

では、「水なしで飲める」とはいったいどういうことなのでしょう？

○そもそも水なしで飲める薬と水で飲む薬の違いは？

違いは簡単に言えば、少量の水（唾液）で簡単に溶けてしまいかさそうでないかということですね。

○「水なしで飲める薬」の利点は？

一番の利点は「飲み込む力が弱くなった患者さまにも簡単に飲ませることができるといことです。

薬にはその性質上、水薬や粉薬にできないものもあります。だからといって「飲み込む力の弱くなった患者様やまだ発達途中のお子様」に錠剤をがらばって飲んで！というのは無理な話。

そこで、今までは錠剤をつぶしたり、他の薬に変更したりしていました。でも、この方法だと薬を準備するのに時間がかかったり、変更できなかったりという問題点も多くありました。

しかし、「水なしで飲める薬」だと簡単に水に溶けるので、薬の準備の時間が短くなり、服用もスムーズになりました。また、外出時でも服用できるので、飲み忘れも少なくなり、水分の接種を制限されている方でも服用することができま



○「水なしで飲める薬」に欠点はないの？

もちろんあります。水に溶けやすいということは、湿気に弱いということでもあります。包装から出して裸のままおいておくと崩れてしまうこともあります。そのため保管するときは乾燥剤などと一緒に保管していただくことをおすすめします。

また、少しの衝撃でかけてしまうこともあります。かけてしまっても薬の作用に変わりはありませんが、飲み込みにくくなってしまうたり、長期間の保管が難しくなったりすることがあります。

○飲み込まなくてもいいの？

「水なしで飲める薬」は口の中から吸収されません。必ず飲み込んでください。

また、現在はフィルム状の薬やゼリー状など粒状ではないタイプの薬も多く作られています。飲み込まなければいけない薬か、口の中においておかなければな

らない薬か判断に迷ったときは薬剤師にご相談ください。

また、よく似た薬に「チュアブル錠」という名前のついた薬があります。これは薬を飲むときかみ砕いてから水で飲み込む薬になっています。「水なしで飲める薬」とは違いますのでご注意ください。

その他、口の中で溶ける感じが嫌な方や味がして嫌な方は気軽に医師・薬剤師にご相談ください。

第8回幡多ふれあい医療公開講座について

日時：平成24年6月17日（日）

13時開場、13時半開始

場所：宿毛市立宿毛文教センター

内容：寝たきりにならないために

「その薬をどう使う？」

幡多けんみん病院

整形外科副院長 小松 誠

幡多けんみん病院

整形外科医長 北岡 謙一

参加費・・無料、どなたでも参加
できます

主催・・幡多けんみん病院

後援・・四万十市・宿毛市・
土佐清水市・黒潮町・
大月町・三原村・
幡多福祉保健所・
幡多医師会

問合せ先・・幡多けんみん病院
(経営企画課)

0880-66-2222

(代表)

各市町村担当部署



七夕コンサート案内

7月5日に院内七夕コンサートを開催することになりました。中村で活動しているimagination(5名程度)というグループに演奏していただきます。入院患者さん、ご家族の方ぜひお越しください。

日時・・平成24年7月5日(木)
午後7時より

場所・・幡多けんみん病院2階
放射線科受付前ロビー

演奏・・imagination

曲目・・ルパン三世のテーマ
ハナミズキ
また君に恋してる
情熱大陸
枯葉
他

入場料・・無料

病院の理念

1. 幡多けんみん病院は幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をととして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を発揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、**お薬の内容が分かるもの(薬剤情報提供書・お薬手帳など)**を持って行くようにしましょう!

私たちの目指す医療(基本方針)

1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

4月の統計

外来患者数	11,188人
新外来患者数	1,711人
新入院患者数	535人
退院患者数	517人
平均在院日数	13.8日
救急車・時間外患者数	1,149人
手術件数	179件

幡多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。